



**国体水泳競技で1位!!**  
**東京オリンピックで金メダルを目指して**  
しぶたにつつと  
**澁谷鉄人**さん(18歳)日高町観音寺



第71回国民体育大会水泳競技大会で、少年男子A400m自由形と800mフリーレレーで1位になったのが澁谷鉄人さん(報徳学園高校3年)です。「自由形はベストタイムを出すことができてうれしい。レレーは高校1年生から同じメンバーでやってきて、最後に優勝できて良かった」と大会を振り返ります。

でも勝つことができる」と水泳の魅力を話します。練習では「しっかりと自分を追い込むことと、フォームを崩さないこと」を意識。「家族やコーチ、チームメイトなど、周りの人の応援に支えられてもらっている」と感謝します。豊岡で水泳をしている子どもには「楽しみながら泳ぐのが1番」とアドバイスします。

「今の自分に満足せずに、もっとレベルを上げて、東京オリンピックで金メダルを取りたい」と4年後のひのき舞台に向け、泳ぎ続けます。

**Toyooka Topics** —とよおかの“旬”な人と話題—



▲200mにも及ぶ大行列の練り歩き

**鶴岡大祭**  
**心で受け継いできた伝統の祭り**

市内各地で秋祭りがたけなわの10月9日、鶴岡区(日高地域)では、4年に1度、区民が総出で参加する鶴岡大祭本宮が開催されました。江戸時代から続くとされる井田神社の秋祭りで、例年は、大神楽と子どもだんじりを奉納しています。大祭ではそれらに加え、大太鼓や神輿、囃子、稚児行列、屋台など、300人の行列が区内を練り歩き、4カ所の御旅所では、子どもの手踊りや獅子舞などが披露され、観客からは大きな拍手が送られました。実行委員長の阪根一郎さんは「心で受け継いできた伝統の祭り。区民の心を一つにし、子どもたちにもつなげていきたい」と話していました。

**第1回KAKEHASHI 収穫祭**  
**城崎に眠る「食」をおいしく、楽しく紹介!**

10月1日、上山区(城崎地域)などで「第1回KAKEHASHI 収穫祭」が開催されました。少子高齢化で区の維持が困難になりつつあるため、区同士が連携してコミュニティを盛り上げていく必要があると考え、手始めに、地元の豊かな農産物を活用した収穫祭を行おうというのが開催のきっかけでした。ホンモロコ釣りやブドウ狩り、シイタケの収穫体験など、子どもから大人まで楽しめる内容で、終日、多くの家族連れでにぎわいました。収穫祭を主催したKAKEHASHI会長の田中一郎さんは「これからもイベントを通じて、地域の活性化と絆を深めたい」と期待を込めました。



▲スタンプラリーの賞品「木なりバナナ」をもぐ参加者